

2026年度 第36回軟式野球大会 参加マニュアル



主催 一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会
労働福利委員会

I. 日程及び組織

1. 参加チーム数□ 13チーム
2. 参加費□ 2,000円/1チーム
3. 開催時期 4月 ~ 12月
4. 運営方式 トーナメント方式
5. 大会運営事務局
大会会長（神情協会会長） 板橋 哲也
労働福利委員会委員長 戸高 秀和
大会運営委員長 岩澤 隆則
大会運営幹事 労働福利委員会メンバー
6. 事務の担当□ 神情協事務局 担当 笹村清美
電話番号 045-316-2244
FAX番号 045-316-2246
アドレス sasamura@kia.or.jp
7. 保険について 保険内容：災害死亡・後遺障害補償300万円、
入院4,500円/日、通院3,000円/日
(株)日本エイジェンシー
担当：取締役副社長 鈴木貴司様
〒252-0313 相模原市南区松が枝町13-9-101
TEL 042-743-0246 FAX 042-743-0376
携帯090-8851-5797
Eメール nihon@oregano.ocn.ne.jp
※連絡したのち、必ず神情協事務局にもその旨連絡すること。
※保険内容が変更となる可能性もございます。
※保険内容の詳細は保険会社に確認願います。

II. 参加基準

1. 参加基準

- 1) 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会に加盟している会社であること。
- 2) 加盟している会社同士の合同チームを可能とする。
合同チームの場合は、出場メンバーは固定とし連絡先代表者を必ず届け出ること。
- 3) 運営方法とルールを守れる会社又はチームであること。
- 4) 大会中での事故については当事者相互で解決すること。
- 5) 賛助会員、または招待チームを参加させることもある。
ただし、枠内に余裕がある場合に限る。
- 6) 大会途中で加盟団体を退会した場合は、その時点で出場資格は消滅する。
また、参加費についても返金はしないものとする。

2. メンバーの条件

- 1) メンバーは各チームとも最低11名以上とし、各社の社員（含む、契約社員・アルバイト等）とする。

3. ユニフォーム・防具

1) ユニフォームがない場合、背番号（ビブスの様なものでも可）を必ず付けること。
ユニフォームが無い場合は、トレーニングウェア(背番号付き)でも可能とする。(※1)
ユニフォーム等が対戦相手と同色又は統一されていない場合は、試合前に必ず対戦相手の了解を得ること。

2) 両側か片側にイヤーフラップのついたヘルメット計4個を必ず着用すること。
次打者及びベースコーチ用を合わせ、7個のヘルメットを準備することが望ましい。

<参考>（野球・ソフトボール用具規則(軟式野球) から抜粋)

■ 装具の使用は、公認野球規則で規定されるもののほか、次の定めるものを装着または使用しなければならない。

- ・ 捕手用のマスクは、連盟公認のものを使用しなければならない。
- ・ 捕手は連盟公認のレガース・プロテクター、S・Gマークのついた捕手用ヘルメットを装着しなければならない。
- ・ 打者、次打者及び走者は、S・Gマークのついた連盟公認のヘルメットを必ず着帽しなければならない。
- ・ 打者、次打者、走者、ベースコーチはヘルメットを着用しなければならない。

一般チームの打者、次打者、走者は両側か片側にイヤーフラップのついたもの
参考URL http://www.mizuno.jp/baseball/rule/rubber_ball.aspx

3) キャッチャー用防具としては、レガース、マスク、ヘルメット、プロテクターは必須。

4) 試合に出場する際の服装は、安全を確保する目的として必ず、帽子、ユニホーム(※1)を着用すること。

Ⅲ. 組合せ及び運営

1. 試合日

- 1) 対戦相手と協議の上、運営日程に合わせ試合日を決定し、試合を行う。
- 2) 各対戦報告終了期日は、次の通りとしますので、ご協力をお願いします。

試合	試合報告期日
1回戦	5月12日(火)
2回戦	7月28日(火)
準決勝	9月29日(火)
決勝戦	12月1日(火)

3) 報告終了日までに試合を実施できるよう、グラウンド確保をお願いします。

2. 球場・公式審判

- 1) 各チームが対戦相手と協議の上、自ら確保する。
<審判情報> 日程により受けてもらえない場合もあります。

三浦 利明 氏

電話： 090-4244-8944 Eメール： Orf5-9183882w6r@ezweb.ne.jp

依頼する日時場所等の連絡は、緊急時を除き基本メールでお願いします。

手配完了後に審判の代表者名と連絡先携帯電話と金額の連絡があります。

日程によってはアサイン出来ない可能性もありますのでグラウンドが決まったら早めの連絡をお願いします。

3. 組合せ

- 1) 前年度ベスト4チームを固定位置とする。
- 2) 組合せは、2月13日の労働福利委員会メンバーにて抽選により決める。
- 3) 詳細については、トーナメント表にて確認すること。

4. 対戦相手のお知らせ

- 1) 組合せが決定次第、「対戦相手のお知らせ」を神情協事務局よりe-mailにて連絡。
- 2) 「対戦相手のお知らせ」が届き次第、各チームの責任者は、神情協事務局宛にE-Mailにて確認したことを返送する。なお、「対戦相手のお知らせ」連絡が不明の場合は、速やかに神情協事務局宛に問い合わせをする。

5. 報告義務

- 1) 「対戦相手のお知らせ」通知時、結果報告の日時の指定日までに、勝ったチームは神情協事務局へ報告すること。

<報告方法>

E-Mailの場合・・・CCを対戦相手に出す。

FAXの場合・・・勝ったチームは対戦相手のサイン入りとする。

- 2) 報告する際は、会社名とチーム名、試合経過を必ず記入すること。

<報告方法>

xx月xx日 神情協グラウンドにて

Aシステム開発(株) 0 2 0 3 1 0 0 計6

(株)Bエンジニアリング 0 0 0 1 1 0 1 計3

6. 集合時間

- 1) 集合は原則として試合開始30分前とする。

7. 試合ボール

- 1) 試合ボールは、各チームでの準備をお願いします。
- 2) 試合ボールは、各チーム「ケンコーボールM号球」を2個以上用意すること。

8. ルール

- 1) 打者10人制（DH制）を選択可能とする。ルールは以下のとおり。
 - ① 野手9人の他にDHとして10人目の打者を認める。
 - ② DHはどの打順でもかまわない。
 - ③ DHは野手になるまでは認める。逆に、野手からDHへなるまでも認める。
 - ④ 控え選手との交代はできる。
 - ⑤ 投手のところにDHも認める（打者9人）ルールはプロ野球パリーグ同様とする。

参考（パリーグのDH制）

- ・ DHは必ず投手の代わりに打席に立つという考え方（野手の代わりはNG）
- ・ 試合の開始時にDHを使用しなかった場合、途中からDHを使うことはできない

(その逆はOKだが、その後DHを再使用することはNG)

- ・ DHの選手が途中から守備についた場合、その時点でDHは消滅する
(退いた選手の打順に投手が入る)
- ・ 投手が途中から守備についた場合、その時点でDHは消滅する
(DHの選手は退き、DHの打順に投手が入る)

⑥ できないこと

- ・ DHから野手そしてまた、DHになることは認めない。
- ・ 野手からDHそしてまた、野手になることは認めない。
- ・ 試合開始後に10人制もしくは9人制に変更することはできない。

2) コールドゲーム

① 5回で10点以上の差がついた場合

- 3) 日程通りに試合が消化できない場合は対戦相手のチーム同士で決定した方法で勝敗を決める。
- 4) 雨天の場合は、4回終了もしくは試合時間が1時間を過ぎた場合は試合成立とする。
- 5) 試合前日迄にプレイヤーの人数が揃わなかった場合は、揃わなかったチームは不戦敗とする。
- 6) 決勝戦で引き分けになった場合、双方が話し合い再試合を実施しても良い。

9. その他

- 1) 早期球場確保をお願いいたします。
- 2) 試合開始/終了の挨拶、片付け等は各チームの責任に於いて行う。